

第13回

とくしま文学賞

作品募集

●募集締切 平成27年9月30日(水) 当日消印有効

●応募資格 徳島県内に在住の方・徳島県出身の方

募集部門・選考委員(部門別50音順敬称略)

小説 山本道子

脚本 ふじたあさや

文芸評論 依岡隆児

児童文学 さねとうあきら

随筆 佐々木義登

現代詩 鈴木漠

短歌 紀野恵・佐藤恵子・竹安隆代・松田一美

俳句 岩田公次・西池冬扇・西本潤・福島せいぎ・船越淑子・山田讓太郎

川柳 土橋旗一・徳長怜子・中尾住吉・福本清美

連句 東條士郎

●賞 部門ごとに最優秀作・優秀作・佳作を入選作品とし、最優秀作のみ副賞を贈呈します。

小説・脚本 最優秀作 副賞5万円(各1点)

文芸評論・児童文学 最優秀作 副賞2万円(各1点)

隨筆・現代詩・短歌・俳句・川柳・連句 最優秀作 副賞1万円(各1点)

●応募先

〒770-0807 徳島市中前川町2丁目22-1

徳島県立文学書道館「とくしま文学賞」係

●主催

Tokushima
Literary
Awards.

徳島県・徳島県立文学書道館

とくしま文学賞 2015

Tokushima Literary Awards.



作品規定

●小説	原稿用紙50枚以内	1人1編	●隨筆	原稿用紙5枚以内	1人1編
●脚本	原稿用紙100枚以内	1人1編	●現代詩	原稿用紙2枚以内	1人1編
●文芸評論	原稿用紙20枚以内	1人1編	●短歌・俳句・川柳	官製ハガキ1枚	1人2首もしくは2句以内
●児童文学	原稿用紙20枚以内	1人1編	●連句(形式自由)	原稿用紙2枚以内	1グループ1編

※小説・脚本・文芸評論・児童文学・隨筆・現代詩・連句は、400字詰原稿用紙に縦書き。

ワープロ使用の場合は、A4用紙横に縦書き(タテ20字×ヨコ20字)して、上下左右に十分余白をとってください。

応募要領

- 未発表の作品に限ります。同人雑誌などに投稿され、活字として掲載された作品は選考から除外させていただきます。
- 下記①～⑦を別紙に明記し、作品とともに右肩を綴じてください。
- 「短歌・俳句・川柳」部門は、ハガキに作品とともに(下記①～⑦を)ご記入ください。
①応募部門 ②題名(短歌・俳句・川柳を除く) ③住所 ④氏名(ペンネーム・雅号を使用する場合は、本名もご記入ください)
⑤年齢 ⑥職業(在勤・在学者は会社・学校名と学年) ⑦電話番号
- 応募された作品の訂正・差し替え・返却はできません。ご了承ください。●類想、類句については賞を取り消すことがあります。

発表 12月中旬発表予定(新聞紙上・文学書道館内にて)

作品集 各部門の最優秀作・優秀作および、隨筆・現代詩・短歌・俳句・川柳・連句各部門の佳作を『文芸とくしま』誌に収録します。

その他 作品規定ならびに募集要項に定められている要件を逸脱しているものについては、すべて無効とさせていただきます。

選考委員プロフィール

- 小説・山本道子 作家・詩人。日本文藝家協会会員。7歳から3年間、父の実家のある徳島県海部郡に疎開。21歳で詩誌「歴程」の同人に迎えられ、以降多くの詩誌に詩を発表。海外生活の後、72年短篇「魔法」で第4回新潮新人賞、73年「ベティさんの庭」で第68回芥川賞を受賞。その後数々の詩や小説を発表。女流文学賞、泉鏡花賞、島清恋愛文学賞受賞。
- 脚本・ふじたあさや 日本劇作家協会監事、日本演出者協会理事、日本児童青少年演劇劇団協同組合理事、アシテジ(世界児童青少年演劇協会)副会長。53年福田善之氏と合作で『富士山麓』を発表、劇作家としてスタート。仮面劇場・三十人会で劇作、演出にあたる。73年からフリーとなり、前進座、文化座、青年劇場などに戯曲を提供。一方で児童青少年演劇、音楽劇などの脚本・演出も手がける。作品に『しのだづま考』(芸術祭賞受賞)、『さんしょう太夫』(斎田戯曲賞受賞)、演出作品に『うたよみざる』(芸術祭賞受賞)などがある。
- 文芸評論・依岡隆児 徳島大学総合科学部教授。専門はドイツ文学・比較文学・比較文化学。著書に『ギュンター・グラスの世界—その内省的な語りを中心に』、『読書のススメ～四国から、グローカルに～』、『ギュンター・グラス「渦中」の文学者』、訳書に『ギュンター・グラス『玉ねぎの皮をむきながら』など。
- 児童文学・さねとうあきら 児童文学者・劇作家。劇団「仲間」に入団して戯曲を書き始め、61年、児童劇「ふりむくなペドロ」で話題を呼ぶ。その後民話風の創作に転じて72年に処女作『地べたっこさま』で日本児童文学者協会新人賞、野間児童文芸賞推奨作品賞を受ける。評論集『逆風に向けて羽ばたく』など著書多数。日本児童文学者協会評議員、日本劇作家協会会員。
- 隨筆・佐々木義登 四国大学准教授。07年「青空クライシス」で三田文学新人賞を受賞。「全国高等学校文芸誌賞」最終選考委員。「第6回とくしま芸術文化奨励賞」。徳島新聞「時評とくしま」で連載している。
- 現代詩・鈴木漠 詩人。81年詩集『投影風雅』により第14回日本詩人クラブ賞、91年連句集『海市帖』により第2回連句協会推薦図書表彰。他に94年第18回井植文化賞、97年四国運輸局長表彰、02年半どんの会文化賞、同年徳島県文化賞、05年神戸市文化賞、10年兵庫県文化賞を受賞。代表作として詩集『風景論』、『抽象』、『遊戯論』、連句集『果樹園』、『花神帖』、『滅紫帖』。その他著書・編著書多数。日本文藝家協会会員、日本ペンクラブ会員。
- 短歌・紀野恵 「七曜」、「未来」会員。歌集『さやと戦げる玉の緒の』、『フムフムランドの四季』、『架空莊園』、『La Vaca-nza』、『午後の音楽』などがある。
- 短歌・佐藤恵子 「徳島歌人」主宰。歌集『帰郷』、『琵琶の橋』、『風の峠』、歌書『阿波の歌人たち～明星の五人～』。評伝『生田花世伝～善意と熱意の阿波女～』などがある。
- 短歌・竹安隆代 「雲珠」編集人、現代歌人協会会員。歌集に『風樹』、『山はみな火に燃えて』、『流岷の海』、『雨過天青』、その他昭和19年の会のアンソロジー『モンキートレインに乗って』などがある。
- 短歌・松田一美 塚本邦雄創刊歌誌『玲瓏』編集委員。徳島県連句協会理事。徳島新聞歌壇選者。
- 俳句・岩田公次 俳誌「祖谷」主宰。ホトトギス同人。公益社団法人日本伝統俳句協会理事、四国支部長。日本現代詩歌文学館振興会評議員。朝日新聞徳島俳壇選者。
- 俳句・西池冬扇 俳誌「ひまわり」主宰。日本俳人クラブ会員。俳人協会会員。句集・評論・隨筆・論文などの著作がある。
- 俳句・西本潤 俳誌「松苗」主宰。俳人協会会員。県俳人協会理事。
- 俳句・福島せいぎ なると俳句会代表、俳誌「なると」主宰。俳人協会会員、俳文学会会員、国際俳句交流協会会員、徳島ペンクラブ理事、俳誌「万象」同人。句集『台湾優遊』により第1回台湾俳句文学賞受賞。著書『古玩愛賈』により、第35回とくしま出版文化賞特別賞受賞。他に句集『青春』、『沙門』、『旅鞆』、『天蓋』、『虎の陶枕』、『福島せいぎ集』、『遊戯』、『台湾抄』、著書『たぬき和尚の人生相談』、『狸の燭台』など多数。
- 俳句・船越淑子 俳誌「青海波」主宰。徳島地区現代俳句協会会長。日本俳人クラブ会員。徳島ペンクラブ監査。句集『追羽根』、『神楽舞』、『遊月』、合同句集『歳華悠悠』、『遊月』。
- 俳句・山田譲太郎 14年1月、吉田汀史より航標俳句会主宰を引き継ぐ。俳人協会会員。句集『櫻風記』。
- 川柳・土橋旗一 徳島県川柳作家連盟会長。「川柳阿波」発行。番傘川柳本社同人。徳島新聞の「徳島柳壇」「ジュニア川柳」選者。
- 川柳・徳長怜子 一の坪吟社代表。ふあうすと川柳社同人理事。毎日新聞徳島柳壇選者。読売新聞阿波文芸選者。徳島市老人クラブ連合会「文芸ひろば」選者。
- 川柳・中尾住吉 90年川柳さんぽみち創刊代表、92年読売新聞(阿波文芸)選者、毎日新聞(とくしま版)選者、00年徳島県老人クラブ連合会(読者文芸)選者。川柳鳴岐会同人。
- 川柳・福本清美 徳島番傘川柳会会長。番傘川柳本社幹事同人、番傘四国総局副会長川柳阿波同人、徳島新聞「徳島柳壇」選者。
- 連句・東條土郎 徳島県連句協会会長。日本連句協会副会長。02年、04年、06年、10年芭蕉祭献詠連句特選、06年、07年連句文芸賞(大賞)などを受賞。07年連句集『鏡奨帖』、10年『花筐抄』を上梓。09年賀雀庵五世を襲号。

言の葉ミュージアム

徳島県立文学書道館

〒770-0807 徳島市中前川町2丁目22-1 電話.088-625-7485 FAX.088-625-7540 URL http://www.bungakushodo.jp